

平成26年度

第3/3回

(課題別研修)

畜産物の衛生管理・品質管理

実施要領

平成27年2月

独立行政法人国際協力機構(JICA)

Japan International Cooperation Agency

目 次

1. 案件基本情報.....	1
2. 案件の背景・目的	1
3. 案件目標	2
4. 単元目標	2
5. 研修成果品	2
6. 研修員参加資格要件	3
7. 研修実施体制	3
8. 研修の評価	4
9. 研修付帯プログラム	4
10. 主な宿泊施設	5
11. その他	6

付 属 資 料

付表－1 研修員関連情報

付表－2 日程表

付表－3 年度別受入実績表

1. 案件基本情報

(1) 案件名

和文: (課題別研修) 畜産物の衛生管理・品質管理

英文: Group Training Program on “Hygiene and Quality Management for Animal Source Foods”

(2) 受入期間 平成 27 年 2 月 9 日(月)～5 月 15 日(金)

(3) 技術研修期間 平成 27 年 2 月 16 日(月)～5 月 14 日(木)

(4) 受入人数、割当国

受入人数: 8 名

割当国 アフガニスタン、キューバ(2)、ガーナ(2)、パプアニューギニア(1)、サモア(1)、ウガンダ(1) (下線は受入国)

(5) 研修類型 人材育成普及型

(6) 使用言語 英語

2. 案件の背景・目的

所得水準の向上に伴い、食費に占める食肉・乳製品の比率が増える傾向にある。途上国でも、経済発展が顕在化してきた 1980 年代以降、動物性食品の個人消費量が大幅に拡大しており、こうした傾向がみられる国々では畜産物の需要増への対応が必要となる。増える需要に応えるため、また劣化や廃棄を最小限に抑えるための畜産物加工技術の導入は同時に、食料の安定供給にもつながる。しかし、畜産物の生産・加工・流通といった一連の過程はあるものの未だ問題を抱える国は多く、改善が望まれる。

食品に起因する疾病の発生やこれに伴う食品への信頼感の喪失は国民の生活を脅かすものであることから、畜産食品の品質の保持およびその安全性の向上を図ることが多くの途上国で求められている。

このため自国での畜産食品の生産・加工・流通にかかる衛生・品質面での課題を改善する手法や体制の導入に率先して取り組むことができる人材の育成が必要とされている。

3. 案件目標

畜産食品の生産・製造加工・流通過程における食品衛生および品質管理を重視した取り扱い、および食品の安全を脅かすリスクの管理方法を理解することによって、食品衛生の要点を理解し、畜産食品の品質の保持および食品の安全性を高めることができる。

4. 単元目標

- (1) 日本の畜産食品の生産および流通過程について理解したうえで、畜産食品の先進的な製造、加工、保蔵技術とそれに関連する品質および衛生管理技術について関連技術者に説明できる
- (2) 日本における畜産食品の衛生管理システムおよび HACCP を理解し、自国における衛生管理システムと比較の上、衛生的な課題を特定できる。
- (3) 自国の畜産食品の製造・加工・流通過程における問題点の改善と普及計画を立案し、衛生管理システムの改善案が作成できる。

5. 研修成果品

(1)「初期報告書(Inception Report)」の作成

研修員は研修の主題にかかる研修員および所属組織の課題や、それに対する現在の組織としての対策・枠組みをまとめ、本邦での研修開始時に発表する。

(2)「中間報告書(Interim Report)」の作成

研修員は研修で学んだ知識や技術等を基に単元目標(3)にかかる行動計画(案)を作成し、本邦研修終盤に発表する。

(3)「最終報告書(Final Report)」の作成

研修員は帰国後、中間報告書に書かれた行動計画(案)を所属組織に報告、関係者と共有し、6ヶ月以内に最終的な活動計画としてまとめた最終報告書を JICA に提出する。

6. 研修員参加資格要件

募集要項記載条件

- (1) 畜産食品を中心とした製造・加工・流通過程における品質管理または食品衛生の監視(監督)、または品質・衛生に配慮した畜産食品の製造・加工・流通の普及に従事するもの
- (2) 当該分野で3年以上の経験があるもの
- (3) 実習で牛・豚肉の取り扱いができるもの。

各案件共通資格要件

- (1) 所定の手続きにより割当国政府から推薦されること
- (2) 大学卒業あるいは同等の学力を有すること
- (3) TOEFL IBT 72 点(CBT 200 点/PBT 533 点)以上に相当する英語能力を有すること
- (4) 心身ともに健康なこと
- (5) 軍に属していないこと

7. 研修実施体制

本案件は、コースリーダーの助言のもと、独立行政法人国際協力機構北海道国際センター(帯広)(以下 JICA 帯広)が、関係諸機関の協力により計画・実施・運営する。技術研修期間中は、JICA 登録の研修監理員を配置する。具体的業務は次のとおり。

(1) JICA 帯広

ア. 実施計画書作成(案件目的、案件目標、研修期間等)

イ. 実施予算の執行管理

ウ. 日程表の調整・作成

エ. 講師、視察先等への連絡・確認

オ. テキスト、資料等の手配 等

カ. 評価

(2)コースリーダー

研修の計画、実施、評価の全般にわたる助言等

(3)研修監理員

ア. 関係者間の連絡調整

イ. 通訳等

8. 研修の評価

(1)評価の目的

本研修の単元目標に基づき、研修成果の測定・分析を通じてコース終了時に案件目標の達成度を確認する。また、今後の研修で改善すべき点をあげ、本研修の質的改善を図る。

(2)評価の方法

ア. コースリーダー等による案件目標の達成度把握

イ. 研修員が提出する質問票による評価

ウ. JICA による評価

(3)評価会

研修終了時に質問票の記載事項の確認を中心とした評価会を実施する。

(4)反省会

研修員の帰国後に評価結果に基づき、コースリーダー、講師、JICA 等が参加する反省会を実施する。研修の目的・内容、プログラム構成、指導方法等について協議し、翌年度以降の改善に向けて対応方針を検討する。

9. 研修付帯プログラム

(1)ブリーフィング

来日直後に JICA 北海道国際センター(帯広)で実施する。JICA 業務および研修概要説明、研修

員登録、旅券・査証の有効期間の確認、支給される諸手当の説明等のほか、日常生活を送る上での諸注意を行う。

(2) ジェネラルオリエンテーション

研修員の日本に対する理解を深めるために日本の文化・制度などの一般的な事情を紹介する。

(3) 日本語講習

研修員の日常生活および国際交流のため、簡単な日常会話程度の語学力修得を目的として 7.5 時間の日本語講習を実施する。

付帯プログラム日程(予定)

日 程	内 容
2 月 10 日(火)	ブリーフィング 日本語研修(夜間)
2 月 12 日(木)	ジェネラルオリエンテーション 日本語研修(夜間)
2 月 13 日(金)	日本語研修(夜間)
2 月 16 日(月)	コースオリエンテーション

10. 主な宿泊場所

北海道国際センター(帯広)

所在地: 〒080-2470 帯広市西 20 条南 6 丁目 1-2

Tel(0155)35-2001 Fax(0155)35-2213

11. その他

(1) 修了証書

研修を修了した研修員に JICA から修了証書を授与する。

(2) 研修員の待遇

ア. 入国資格

技術研修を受けるために来日する者は研修査証を取得し、滞在中は日本国法規の適用を受ける。

イ. 滞在費

JICA 規程に基づき研修を受けるために必要な手当が支給される。

平成26年度（課題別研修）「畜産物の衛生管理・品質管理」コース 日程表（案）

日付	時刻	形態	研修内容	講師又は見学先担当者等		講師 使用 言語	研修場所
				氏名	所属先及び職位		
2/9(月)			来日				
2/10(火)			ブリーフィング		JICA北海道（帯広）道東業務課		JICA北海道（帯広）
2/11(水)							
2/12(木)			ジェネラルオリエンテーション				JICA北海道（帯広）
2/13(金)			X線検査 インセプションレポート発表会準備				JICA北海道（帯広）セミナーA2
2/14(土)							
2/15(日)							
2/16(月)	9:00 ~ 9:30		帯広市表敬				帯広市役所4階
	10:00 ~ 12:30		コースオリエンテーション	三上 正幸	帯広畜産大学 名誉教授	英語	JICA北海道（帯広） セミナーA2
	13:30 ~ 16:00	発表	インセプションレポート発表会	三上 正幸	帯広畜産大学 名誉教授	日/英	JICA北海道（帯広）オリエン テーションルーム
2/17(火)	9:30 ~ 12:00	講義	課題分析ワークショップ （分析手法）Ⅰ	佐 阪 剛	アイ・シー・ネット株式会社 コンサルタント	英語	JICA北海道（帯広） セミナーA4
	13:30 ~ 16:00	実習					
2/18(水)	9:30 ~ 12:00	講義	課題分析ワークショップ （分析手法）Ⅱ				
	13:30 ~ 16:00	講義					
2/19(木)	9:30 ~ 12:00	講義	課題分析ワークショップ （演習）				
	13:30 ~ 16:00	実習					
2/20(金)	9:30 ~ 12:00	講義	筋肉の構造と化学組成	三上 正幸	帯広畜産大学 名誉教授	英語	JICA北海道（帯広） セミナーA2
	13:00 ~ 15:30	講義	筋肉から食肉への変化				
2/21(土)							
2/22(日)							
2/23(月)	9:30 ~ 12:00	講義	鶏の飼育・繁殖・栄養生理	奥村 純市	名古屋大学 名誉教授	英語	JICA北海道（帯広） セミナーA2
	13:00 ~ 15:30	講義				英語	
2/24(火)	9:30 ~ 12:00	講義	鶏の飼育・繁殖・栄養生理	奥村 純市	名古屋大学 名誉教授	英語	JICA北海道（帯広） セミナーA2
	13:30 ~ 16:00	講義	家畜衛生	立花 智	北海道十勝家畜保健衛生所 所長	英語	JICA北海道（帯広） セミナーA2
2/25(水)	9:30 ~ 12:00	講義	食肉と食肉加工品の安全性	三上 正幸	帯広畜産大学 名誉教授	英語	JICA北海道（帯広） セミナーA2
	13:30 ~ 16:00	講義					
2/26(木)	9:30 ~ 12:00	講義	食肉の色調、保水性、物性につ いて	島田 謙一郎	帯広畜産大学 准教授	英語	帯広畜産大学3号館 2F201号室 帯広畜産大学3号館 5F実験室
	13:00 ~ 15:30	実習					
2/27(金)	9:30 ~ 12:00	講義	食肉製品の色調、保水性、物性につ いて	島田 謙一郎	帯広畜産大学 准教授	英語	帯広畜産大学3号館 2F201号室 帯広畜産大学3号館 5F実験室
	13:00 ~ 15:30	実習					
2/28(土)							
3/1(日)							
3/2(月)	9:30 ~ 12:00	講義	Food Safety	牧野 壮一	京都聖母学院短期大学 教授	英語	JICA北海道（帯広） セミナーA2
	13:00 ~ 15:30	講義					
3/3(火)	9:30 ~ 12:00	講義	Risk Analysis	牧野 壮一	京都聖母学院短期大学 教授	英語	JICA北海道（帯広） セミナーA2
	13:00 ~ 15:30	講義					
3/4(水)	9:30 ~ 12:00	講義	Quality Control	牧野 壮一	京都聖母学院短期大学 教授	英語	JICA北海道（帯広） セミナーA2
	13:00 ~ 15:30	講義					
3/5(木)	9:30 ~ 12:00	講義	肉質の分析技術Ⅰ ：試料調整法	日高 智	帯広畜産大学 教授 畜産フィールド科学センター長	日本語	帯広畜産大学 総合研究棟1号館 S3101実験室
	13:00 ~ 15:30	実習	肉質の分析技術Ⅰ ：水分、粗脂肪、肉色				
3/6(金)	9:30 ~ 12:00	講義	肉質の分析技術Ⅱ ：脂肪の質と肉質	日高 智	帯広畜産大学 教授 畜産フィールド科学センター長	日本語	帯広畜産大学 総合研究棟1号館 S3101実験室
	13:00 ~ 15:30	実習	肉質の分析技術Ⅱ ：食肉の硬さ、脂肪の上昇融点				

平成26年度（課題別研修）「畜産物の衛生管理・品質管理」コース 日程表（案）

日付	時刻	形態	研修内容	講師又は見学先担当者等		講師 使用 言語	研修場所
				氏名	所属先及び職位		
3/7(土)							
3/8(日)							
3/9(月)	9:30 ~ 12:00	実習	肉質の分析技術Ⅲ ：脂肪酸組成と肉質との関連	日高 智	帯広畜産大学 教授 畜産フィールド科学センター長	日本語	帯広畜産大学 総合研究棟1号館 S3101実験室
	13:00 ~ 15:30	見学	小規模肉畜処理施設 (帯広畜産大学肉畜処理施設)				
3/10(火)	9:30 ~ 12:00	講義	家畜の取り扱いと屠畜方法	坂本 利之 近藤 和敏	北海道畜産公社道東事業所 十勝工場 業務第一課課長 十勝工場 業務第二課課長	日本語	北海道畜産公社道東 事業所帯広工場
	13:00 ~ 15:30	見学	衛生的な肉畜処理工程				
3/11(水)	9:30 ~ 12:00	講義	枝肉の分割と部分肉	坂本 利之 近藤 和敏	北海道畜産公社道東事業所 十勝工場 業務第一課課長 十勝工場 業務第二課課長	日本語	北海道畜産公社道東 事業所帯広工場
	13:00 ~ 15:30	見学	衛生的な枝肉分割工程				
3/12(木)	9:30 ~ 12:00	講義	食品有害微生物Ⅰ	倉園 久生	帯広畜産大学 教授 副学長	英語	帯広畜産大学
	13:00 ~ 15:30	講義					
3/13(金)	9:30 ~ 12:00	講義	食品有害微生物Ⅱ	廣井 豊子	帯広畜産大学 准教授	英語	帯広畜産大学
	13:00 ~ 15:30	講義					
3/14(土)							
3/15(日)							
3/16(月)	10:00 ~ 12:00	講義	日本における牛および豚枝肉格付 方法	長谷川 正美	日本食肉格付協会 北海道支所帯広事業所 所長	日本語	北海道畜産公社道東 事業所帯広工場
	13:00 ~ 16:00	見学					
3/17(火)	10:00 ~ 12:00	講義	家畜の疾病と食肉検査	池田 昌穂	北海道十勝総合振興局 帯広食肉 衛生検査所 指導課主査(企画指 導)		北海道帯広食肉衛生 検査所 研修室
	13:00 ~ 16:00	見学					
3/18(水)	10:00 ~ 12:00	講義	牛肉トレーサビリティのしくみ	木村 亮	ホクレン農業協同組合連合会 帯広支所 畜産販売課 係長 ホクレン農業協同組合連合会 帯広支所 畜産販売課 係長	日本語	JICA北海道(帯広) セミナー42 視察先
	13:30 ~ 16:00	見学					
3/19(木)	9:30 ~ 12:00	講義	生乳の生産と衛生	西部 潤	十勝農業協同組合連合会 畜産検 査センター 参与	英語	十勝農業協同連合会 畜産検査センター
	13:00 ~ 15:30	講義					
3/20(金)	9:30 ~ 12:00	講義	食品衛生に関わる保健所の役割	玉置 真一 古田 雅弘	十勝総合振興局保健行政課 生活衛生課 食品保健係長 十勝総合振興局保健行政課 試験検査課 生物検査係長	日本語	北海道帯広保健所
	13:30 ~ 15:30	見学	HACCP対応乳製品工場	小西 博 三宅 正博	よつ葉乳業(株) 十勝主管工場 管理部総務課	日本語	よつ葉乳業(株) 十勝主 管工場
3/21(土)							
3/22(日)							
3/23(月)	9:30 ~ 12:00	講義	牛の衛生的な飼養管理方法	福本 奈津子	独立行政法人 家畜改良センター 十勝牧場 衛生課係長	日本語	独立行政法人家畜改良セ ンター十勝牧場
	13:00 ~ 15:00	見学					
3/24(火)	9:30 ~ 12:00	講義	搾乳の理論と乳房炎の防除	川島 千帆	帯広畜産大学 講師	英語	帯広畜産大学 畜産 フィールド科学セン ター
	16:00 ~ 18:00	実習					
3/25(水)	10:00 ~ 12:00	見学	家畜副産物の衛生的な取扱いとそ の利用	加藤 貴之	十勝農業協同組合連合会 畜産部 化成事業所 所長	日本語	化成事業所
	14:00 ~ 16:30	講義	インテリムレポート作成指導Ⅰ (レポート案の確認・指導)	三上 正幸	帯広畜産大学名誉教授	英語	JICA北海道(帯広) セミナー42
3/26(木)	10:00 ~ 12:00	講義	包装資材の科学Ⅰ	西野 甫	食品産業戦略研究所 所長	日本語	JICA北海道(帯広) セミナー42
	13:00 ~ 16:00	講義					
3/27(金)	10:00 ~ 12:00	講義	包装資材の科学Ⅱ	西野 甫	食品産業戦略研究所 所長	日本語	JICA北海道(帯広) セミナー42
	13:00 ~ 16:00	講義					
3/28(土)							
3/29(日)							
3/30(月)	10:00 ~ 12:00	実習	十勝・新得フレッシュ地鶏工場視察 (加工場見学)	武田 直幸 多久 宏	十勝・新得フレッシュ地鶏事業協同組合 代表理事 株式会社 新得ファーム 取締役	日本語	十勝・新得フレッシュ地 鶏工場食肉処理場 食鳥加工場
	13:00 ~ 14:00	講義	十勝・新得フレッシュ地鶏工場視察 (結膜の説明、加工場および食肉処理の説明/質疑応 答)	武田 直幸	十勝・新得フレッシュ地鶏事業協同 組合 代表理事		
	15:00 ~ 16:00	見学	畜産農家視察				
3/31(火)	9:30 ~ 11:30	講義	食品加工施設・衛生管理用品の紹 介	味波 洋	アズワン株式会社 専門営業部	日本語	JICA北海道(帯広) セミナー42
	～		食品加工施設視察				

付表-2

平成26年度(課題別研修)「畜産物の衛生管理・品質管理」コース 日程表(案)

日付	時刻	形態	研修内容	講師又は見学先担当者等		講師 使用 言語	研修場所
				氏名	所属先及び職位		
4/1(水)	10:00 ~ 11:30	見学	黒毛和種の衛生的な飼養管理				豊西牧場
	13:30 ~ 16:30	見学	家畜生産から製品販売の農業経営	宮嶋 望	農事組合法人 共働学舎新得農場 代表	英語	共働学舎新得農場
4/2(木)	9:30 ~ 12:00	講義	鶏の一般衛生管理・食鳥検査Ⅰ	佐藤 静夫	非営利学術団体 鶏病研究会 顧問	英語	JICA北海道(帯広) ミナ-ル-A2
	13:00 ~ 16:00	講義	鶏の一般衛生管理・食鳥検査Ⅱ	佐藤 静夫	非営利学術団体 鶏病研究会 顧問	英語	JICA北海道(帯広) ミナ-ル-A2
4/3(金)	9:30 ~ 12:00	講義	鶏の一般衛生管理・食鳥検査Ⅲ	佐藤 静夫	非営利学術団体 鶏病研究会 顧問	英語	JICA北海道(帯広) ミナ-ル-A2
	13:00 ~ 16:00	講義	鶏の一般衛生管理・食鳥検査Ⅳ	佐藤 静夫	非営利学術団体 鶏病研究会 顧問	英語	JICA北海道(帯広) ミナ-ル-A2
	16:15 ~ 17:15	実習	振り返り	三上 正幸	帯広畜産大学 名誉教授	英語	JICA北海道(帯広) ミナ-ル-A2
4/4(土)							
4/5(日)							
4/6(月)	9:30 ~ 12:00	講義	JAの概要	耕野 拓一	帯広畜産大学 准教授	英語	帯広畜産大学
	13:30 ~ 15:00	講義	長いも選別施設視察	平野 英昭	帯広川西農業協同組合 青果部 部長役	日本語	帯広川西農業協同組合 別府事業所
4/7(火)	9:30 ~ 12:00	講義	畜産物の研究開発と企業支援	葛西 大介	公益財団法人 とかち財団 事業部研究開発課 課長	日本語	北海道立十勝圏地域 食品加工技術セン ター 研修室
	13:00 ~ 15:30	講義	畜産物の研究開発と企業支援	葛西 大介	公益財団法人 とかち財団 事業部研究開発課 課長	日本語	北海道立十勝圏地域 食品加工技術セン ター 研修室
4/8(水)	9:30 ~ 12:00	講義	畜産食品の微生物検査Ⅰ	川原 美香	公益財団法人 とかち財団 事業部研究開発課 係長	日本語	北海道立十勝圏地域 食品加工技術セン ター 微生物実験室
	13:00 ~ 15:30	実習	畜産食品の微生物検査Ⅰ	川原 美香	公益財団法人 とかち財団 事業部研究開発課 係長	日本語	北海道立十勝圏地域 食品加工技術セン ター 微生物実験室
4/9(木)	9:30 ~ 12:00	講義	畜産食品の微生物検査Ⅱ	川原 美香	公益財団法人 とかち財団 事業部研究開発課 係長	日本語	北海道立十勝圏地域 食品加工技術セン ター 微生物実験室
	13:00 ~ 15:00	実習	畜産食品の微生物検査Ⅱ	川原 美香	公益財団法人 とかち財団 事業部研究開発課 係長	日本語	北海道立十勝圏地域 食品加工技術セン ター 微生物実験室
4/10(金)	9:30 ~ 12:00	講義	畜産食品の微生物検査Ⅲ	川原 美香	公益財団法人 とかち財団 事業部研究開発課 係長	日本語	北海道立十勝圏地域 食品加工技術セン ター 微生物実験室
	13:00 ~ 15:30	実習	畜産食品の微生物検査Ⅲ	川原 美香	公益財団法人 とかち財団 事業部研究開発課 係長	日本語	北海道立十勝圏地域 食品加工技術セン ター 微生物実験室
4/11(土)							
4/12(日)			移動(帯広→茨城)				
4/13(月)	10:00 ~ 12:00		株式会社クレハ 樹脂加工事業所	柳澤 満	株式会社クレハ 樹脂加工事業所 技術部 部長兼技術グループリー ダー		(株)クレハ 樹脂加 工事業所
	13:00 ~ 15:00		株式会社クレハ 包材技術セン ター	中島 順司	株式会社クレハ 包材技術センター センター長		(株)クレハ 包材 技術センター
4/14(火)	10:00 ~ 12:00	講義	食と農の科学館	栗山 朋子	食と農の科学館 連携普及部 連携広報センター	英語	食と農の科学館
	13:00 ~ 15:30	講義	畜産草地研究所		畜産草地研究所		畜産草地研究所
			移動(茨城→東京)				
4/15(水)	~	見学	HACCP対応食肉加工工場	八町 辰弥	タカラ食品工業(株)市原工場 工場長		タカラ食品工業 (株)市原工場
4/16(木)	10:00 ~ 13:30	見学	2015食肉産業展		食肉産業展実行委員会		東京ビックサイト東 4ホール
4/17(金)	~	見学	お肉の情報館見学		東京中央卸売市場食肉市場セン タービル6階 お肉の情報館		東京中央卸売市場食肉市 場センタービル6階
4/18(土)			移動(東京→帯広)				
4/19(日)							
4/20(月)	10:30 ~ 16:00	講義	畜産試験場		北海道立畜産試験場		北海道立畜産試験場
4/21(火)	9:30 ~ 12:00	講義	畜産食品の成分分析Ⅰ	四宮 紀之	公益財団法人 とかち財団 事業部産業支援課 係長	日本語	北海道立十勝圏地域 食品加工技術セン ター 化学実験室
	13:00 ~ 15:30	実習	畜産食品の成分分析Ⅰ	四宮 紀之	公益財団法人 とかち財団 事業部産業支援課 係長	日本語	北海道立十勝圏地域 食品加工技術セン ター 化学実験室
4/22(水)	9:30 ~ 12:00	講義	畜産食品の成分分析Ⅱ	四宮 紀之	公益財団法人 とかち財団 事業部産業支援課 係長	日本語	北海道立十勝圏地域 食品加工技術セン ター 化学実験室
	13:00 ~ 15:30	実習	畜産食品の成分分析Ⅱ	四宮 紀之	公益財団法人 とかち財団 事業部産業支援課 係長	日本語	北海道立十勝圏地域 食品加工技術セン ター 化学実験室
4/23(木)	9:30 ~ 12:00	講義	畜産食品の成分分析Ⅲ	四宮 紀之	公益財団法人 とかち財団 事業部産業支援課 係長	日本語	北海道立十勝圏地域 食品加工技術セン ター 化学実験室
	13:00 ~ 15:30	実習	畜産食品の成分分析Ⅲ	四宮 紀之	公益財団法人 とかち財団 事業部産業支援課 係長	日本語	北海道立十勝圏地域 食品加工技術セン ター 化学実験室
4/24(金)	9:30 ~ 12:00	講義	畜産物加工Ⅰ	佐々木 香子	公益財団法人 とかち財団 事業部研究開発課 係長	日本語	北海道立十勝圏地域 食品加工技術セン ター 加工試験室
	13:00 ~ 15:30	実習	畜産物加工Ⅰ	葛西 大介	公益財団法人 とかち財団 事業部研究開発課 課長	日本語	北海道立十勝圏地域 食品加工技術セン ター 加工試験室
4/25(土)							
4/26(日)							

平成26年度（課題別研修）「畜産物の衛生管理・品質管理」コース 日程表（案）

日付	時刻	形態	研修内容	講師又は見学先担当者等		講師 使用 言語	研修場所
				氏名	所属先及び職位		
4/27 (月)	9:30 ~ 12:00	講義	畜産物加工Ⅱ	佐々木 香子	公益財団法人 とかち財団 事業部研究開発課 係長	日本語	北海道立十勝圏地域 食品加工技術セン ター 加工試験室
	13:00 ~ 15:30	実習	畜産物加工Ⅱ	葛西 大介	事業部研究開発課 課長		
4/28 (火)	9:30 ~ 12:00	講義	畜産物加工Ⅲ	佐々木 香子	公益財団法人 とかち財団 事業部研究開発課 係長	日本語	北海道立十勝圏地域 食品加工技術セン ター 加工試験室
	13:00 ~ 15:30	実習	畜産物加工Ⅲ	葛西 大介	事業部研究開発課 課長		
4/29 (水)							
4/30 (木)	10:00 ~ 12:00	講義	帯広畜産大学畜産フィールド科学 センター視察	日高 智	帯広畜産大学 教授 畜産フィールド科学センター長	日本語	帯広畜産大学畜産フィールド科 学センター
	13:30 ~ 16:00		インテリムレポート作成指導Ⅱ	三上 正幸	帯広畜産大学 名誉教授	英語	JICA北海道（帯広） セミナーA2
5/1 (金)	10:00 ~ 12:00	見学	HACCP対応チーズ工場		雪印メグミルク大樹工場	日本語	雪印メグミルク大樹 工場
	13:30 ~ 15:00	見学	乳製品の製造・販売施設視察	赤部 紀夫	株式会社十勝野フロマージュ 代表取締役会長	日本語	十勝野フロマージュ
5/2 (土)							
5/3 (日)							
5/4 (月)							
5/5 (火)							
5/6 (水)							
5/7 (木)	9:30 ~ 12:00	見学	山羊・羊の飼養管理	手塚 雅文	国立大学法人帯広畜産大学 教授	英語	
	～	見学	ランランファーム視察 （山羊・羊の飼養）		十勝千年の森「ランラン・ファーム」		十勝千年の森「ランラン・ファーム」
5/8 (金)			国際理解教育（学校訪問）①		十勝インターナショナル協会	英語	
			国際理解教育（学校訪問）②		十勝インターナショナル協会	英語	
5/9 (土)							
5/10 (日)							
5/11 (月)	10:00 ~ 12:00	講義	乳製品の製造と衛生管理Ⅰ	中村 正	帯広畜産大学 准教授	英語	帯広畜産大学
	13:00 ~ 15:30	実習					
5/12 (火)	9:30 ~ 12:00	講義	乳製品の製造と衛生管理Ⅱ	中村 正	帯広畜産大学 准教授	英語	帯広畜産大学
	13:00 ~ 16:30	実習					
5/13 (水)	13:30 ~ 15:30		インテリムレポート発表会準備	三上 正幸	帯広畜産大学 名誉教授	英語	JICA北海道（帯広） オリエンテーションA
	16:00 ~ 17:00		評価会	山崎 みつ美	JICA北海道（帯広）道東業務課	英語	JICA北海道（帯広） セミナーA2
5/14 (木)	9:30 ~ 12:00	発表	インテリムレポート発表会	三上 正幸	帯広畜産大学 名誉教授	日/英	JICA北海道（帯広） オリエンテーションA
	12:00 ~ 12:30		閉講式	山崎 みつ美	JICA北海道（帯広）道東業務課		JICA北海道（帯広） セミナーA4
	12:30 ~ 13:30		閉講パーティー	山崎 みつ美	JICA北海道（帯広）道東業務課		JICA北海道（帯広） 会議室
5/15 (金)			帰国				

年度別受入実績表

1. 応募／選定（受入）人数

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	累計
応 募 数	10名	6名	9名	25名
受 入 数	8名	6名	8名	22名

2. 国別受入人数

○男性 ●女性

国 名	平成24年度	平成25年度	平成26年度	累計
アフガニスタン	○○	○	○	4名
キューバ	○○○	●	●●	6名
ガーナ	○	○●	○○	5名
サモア	○	○	○	3名
ウガンダ	● (C/P)	●	●	3名
パプアニューギニア			○	1名
合 計	5カ国 8名	5カ国 6名	6カ国 8名	6カ国 22名



独立行政法人 国際協力機構 北海道国際センター（帯広）
〒080-2470 北海道帯広市西20条南6丁目1番地2
TEL：0155-35-1210 FAX：0155-35-1250
ホームページ：www.jica.go.jp/obihiro/
メール：jicaobic@jica.go.jp